

(別紙2)都道府県別の台数について

都道府県	エレベーター		
	平成14年4月から現在までに製造された台数	強度の低い鋼材が一部の構造材に使用された台数	強度不足と報告があった台数
北海道	0	0	0
青森県	0	0	0
岩手県	0	0	0
宮城県	1	0	0
秋田県	0	0	0
山形県	0	0	0
福島県	1	1	0
茨城県	1	1	0
栃木県	0	0	0
群馬県	2	1	0
埼玉県	8	5	0
千葉県	1	1	0
東京都	14	12	0
神奈川県	3	0	0
新潟県	2	0	0
富山県	4	2	0
石川県	0	0	0
福井県	0	0	0
山梨県	1	1	0
長野県	0	0	0
岐阜県	0	0	0
静岡県	2	1	0
愛知県	50	46	0
三重県	0	0	0
滋賀県	0	0	0
京都府	4	4	0
大阪府	59	56	0
兵庫県	10	9	0
奈良県	5	5	0
和歌山県	7	7	0
鳥取県	0	0	0
島根県	0	0	0
岡山県	0	0	0
広島県	0	0	0
山口県	0	0	0
徳島県	0	0	0
香川県	0	0	0
愛媛県	0	0	0
高知県	0	0	0
福岡県	1	0	0
佐賀県	0	0	0
長崎県	0	0	0
熊本県	0	0	0
大分県	0	0	0
宮崎県	0	0	0
鹿児島県	0	0	0
沖縄県	0	0	0
計	176	152	0